

NY マーケットレポート (2017 年 5 月 30 日)

NY 市場では、序盤に発表された米個人所得、個人支出が市場の予想通り前月から改善したことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、その後に発表された米消費者信頼感指数が市場予想を下回る結果となったことや、米株価、原油価格が下落したこと、また米国債利回りの低下も加わり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。

一方、ECB 当局者が、次回の理事会後に発表する声明で下振れリスクについて触れた部分を削除し、「リスクはおおむね均衡化している」と表明する準備があるとの報道を受けて、ユーロは主要通貨に対して堅調な動きとなった。

2017年 5月30日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.08	111.32	110.78
EUR/JPY	123.76	124.26	123.16
GBP/JPY	142.84	142.92	141.84
AUD/JPY	82.71	82.83	82.24
EUR/USD	1.1141	1.1170	1.1110

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.10	110.90
EUR/JPY	124.22	123.57
GBP/JPY	142.96	142.50
AUD/JPY	82.74	82.58
EUR/USD	1.1149	1.1137

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.78	111.23	110.67
EUR/JPY	124.00	124.39	123.73
GBP/JPY	142.44	143.09	142.19
AUD/JPY	82.73	82.92	82.61
NZD/JPY	78.63	78.72	78.44
EUR/USD	1.1193	1.1205	1.1155
AUD/USD	0.7468	0.7468	0.7444

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21029.47	-50.81
S&P500	2412.91	-2.91
NASDAQ	6203.19	-7.00
日経225 (CME)	19625	-80
トロント総合	15372.35	-49.56
ボルサ指数	49277.95	-172.53
ボベスパ指数	63962.27	+201.32

5/31 経済指標スケジュール

08:01	【英国】5月BRC店頭価格指数
08:01	【英国】5月GfK消費者信頼感調査
08:50	【日本】4月鉱工業生産
10:00	【ニュージーランド】5月ANZ企業景況感
10:00	【中国】5月製造業PMI・非製造業PMI
14:00	【日本】4月住宅着工戸数
14:00	【日本】4月建設工事受注
14:00	【日本】5月中小企業景況判断
15:00	【ドイツ】4月小売売上高指数
15:45	【フランス】4月生産者物価指数・5月消費者物価指数
16:00	【トルコ】4月貿易収支
16:55	【ドイツ】5月失業率・5月失業者数
17:00	【ポーランド】1Q GDP
17:30	【英国】4月住宅ローン承認件数
17:30	【英国】4月消費者信用残高
17:30	【英国】4月住宅証券融資高
18:00	【欧州】4月失業率
18:00	【欧州】5月消費者物価指数
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:00	【ポーランド】5月消費者物価指数
21:00	【南アフリカ】4月貿易収支
21:30	【カナダ】1Q GDP
22:45	【米国】5月シカゴ購買部協会景気指数
23:00	【米国】4月中古住宅販売成約
03:00	【米国】6月米地区連銀経済報告[ベージュブック]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1265.70	-5.70
NY 原油	49.66	-0.14
CME コーン	367.00	-7.25
CBOT 大豆	912.10	-13.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.286%	1.294%
3年債	1.432%	1.454%
5年債	1.755%	1.789%
7年債	2.024%	2.060%
10年債	2.208%	2.246%
30年債	2.878%	2.912%

ドイツ10年債	0.292%	0.298%
英国 10年債	0.994%	1.012%

5/31 主要会議・講演・その他予定

- ・ 欧州議会本会議 (～1日)
- ・ ダラス連銀総裁 講演

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5 月ドイツ消費者物価指数（前月比） -0.2%（予想 -0.1%・前回 0.0%）

5 月ドイツ消費者物価指数（前年比） 1.5%（予想 1.6%・前回 2.0%）

5 月ドイツ EU 基準消費者物価指数（前月比） -0.2%（予想 -0.1%・前回 0.0%）

5 月ドイツ EU 基準消費者物価指数（前年比） 1.4%（予想 1.5%・前回 2.0%）



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

21 : 05

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月南ア財政収支 -307 億 ZAR (前回 31 億 ZAR)



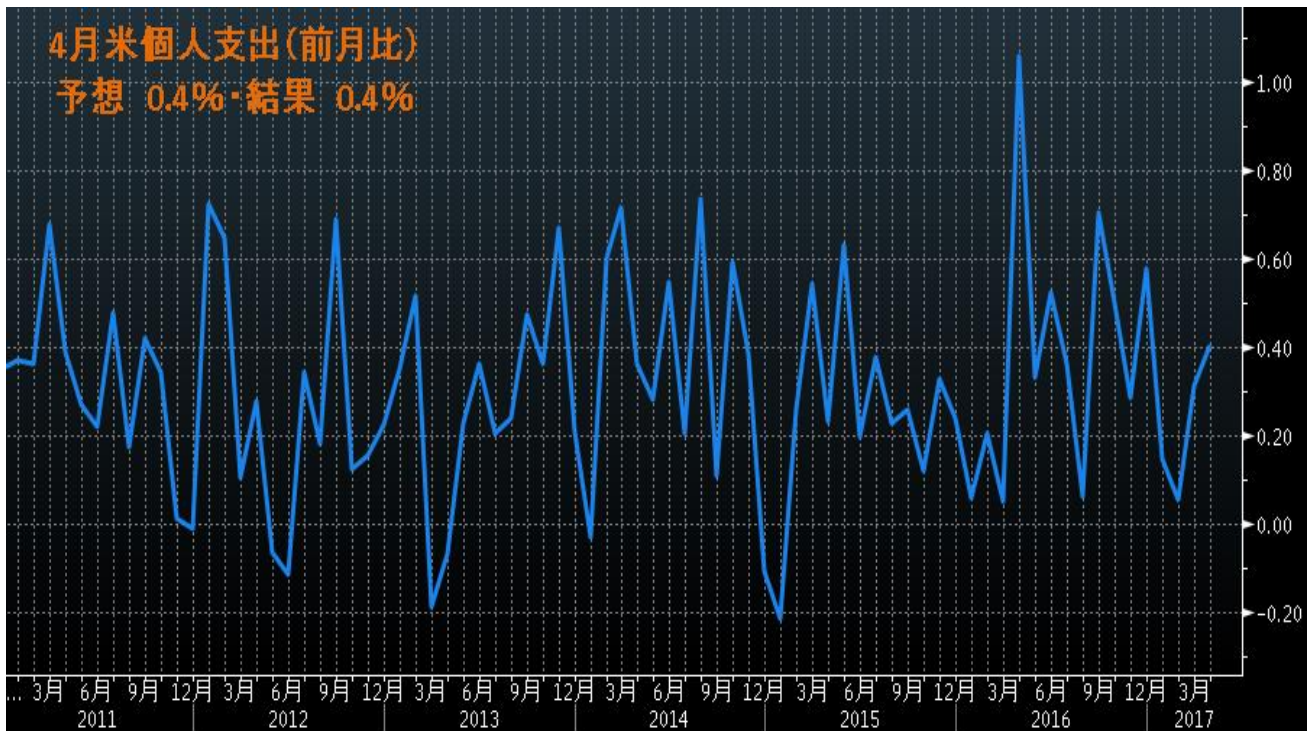
21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米個人所得 (前月比) 0.4% (予想 0.4%・前回 0.2%)

4 月米個人支出 (前月比) 0.4% (予想 0.4%・前回 0.3%)
 前回発表の 0.0% から 0.3% に修正





指標結果データ

《米個人所得・支出》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
個人所得	0.4	0.2	0.5	0.6	0.2	-0.1
賃金・給与	0.7	0.0	0.7	0.6	0.1	-0.4
可処分所得	0.4	0.2	0.4	0.6	0.2	-0.1
個人消費支出	0.4	0.3	0.1	0.1	0.6	0.3
個人貯蓄率	5.3	5.3	5.3	5.0	4.5	4.9

4月の米個人支出、個人所得ともに市場予想と一致の前月比+0.4%となった。一方、米FRBが金融政策の目安とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年比で+1.7%となり、前月から0.2ポイント上昇率が縮小、変動の激しい食品とエネルギーを除いたPCEコア物価指数は、前年比+1.5%となり、FRBが目標とする2.0%を引き続き下回った。耐久財が前月比+0.9%と2ヵ月ぶりのプラス、非耐久財は+0.6%で3ヵ月ぶりのプラス、サービスは+0.3%とプラスが続いた。税金の支払いを除いた可処分所得は+0.4%、貯蓄率は前月と変わらずの5.3%だった。

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米 PCE デフレーター（前年比） 1.7%（予想 1.7%・前回 1.9%）
 前回発表の 1.8%から 1.9%に修正

4 月米 PCE コア・デフレーター（前月比） 0.2%（予想 0.1%・前回 -0.1%）
 4 月米 PCE コア・デフレーター（前年比） 1.5%（予想 1.5%・前回 1.6%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] 195.39 (前回 193.50)

前回発表の 193.49 から 193.50 修正

3 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前月比) 0.87% (予想 0.90%・前回 0.71%)

前回発表の 0.69%から 0.71%修正

3 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前年比) 5.89% (予想 5.61%・前回 5.85%)



23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5 月米消費者信頼感指数 117.9 (予想 119.8・前回 119.4)

前回発表の 120.3 から 119.4 に修正



経済指標データ

＜消費者信頼感指数＞

5月・・4月・・3月・・2月・・1月・・12月
 信頼感指数・・・117.9・119.4・124.9・116.1・111.6・113.3
 現況指数・・・140.7・140.3・143.9・134.4・130.0・123.5
 期待指数・・・102.6・105.4・112.3・103.9・99.3・106.4

【現況指数】

業況
 良好・・・・・29.4・・30.8・・32.4・・28.3・・29.0・・28.6
 悪化・・・・・13.7・・13.7・・13.1・・13.4・・15.9・・17.8
 普通・・・・・56.9・・55.5・・54.5・・58.3・・55.1・・53.6

【雇用】

十分・・・・・29.9・・30.3・・31.8・・26.9・・27.1・・26.0
 不十分・・・・・51.9・・50.3・・49.2・・53.2・・51.8・・51.3
 困難・・・・・18.2・・19.4・・19.0・・19.9・・21.1・・22.7

【半年先】

業況
 改善・・・・・24.3・・25.1・・26.9・・23.9・・22.9・・24.7
 悪化・・・・・10.1・・10.4・・8.5・・10.5・・10.8・・8.9
 横ばい・・・・・68.6・・64.5・・64.6・・65.6・・66.3・・66.4
 雇用
 改善・・・・・18.6・・21.9・・23.8・・20.9・・19.7・・21.47
 悪化・・・・・12.0・・13.8・・12.7・・13.6・・14.4・・14.1
 横ばい・・・・・69.4・・64.3・・63.5・・65.5・・65.9・・64.2

23 : 25

＜ 経済指標の結果 ＞

5月ダラス連銀製造業活動指数 17.2 (予想 15.0・前回 16.8)



出所 : Bloomberg

2:15

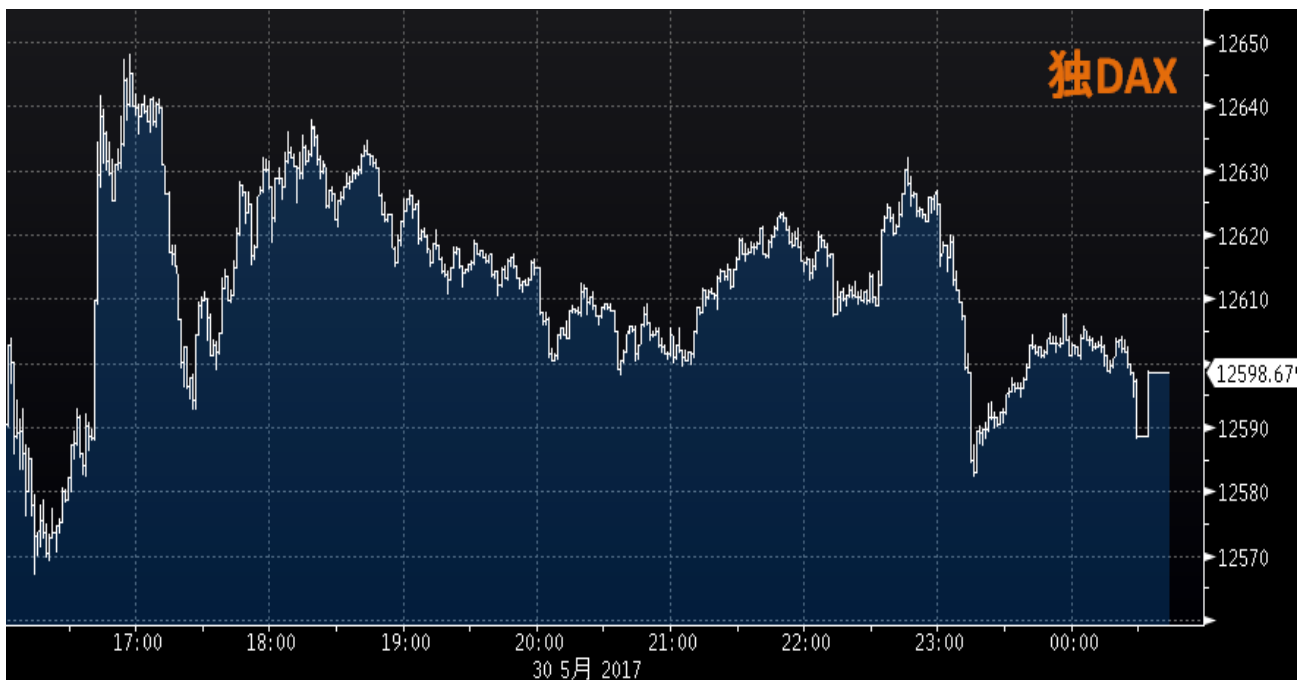
《 要人発言 》

ブレイナードFRB 理事

- ・「弱いインフレが長引けば、金利見直しをまねく可能性もある」
- ・「債務上限をめぐる不透明感が、リスク見通しに影響する可能性もある」
- ・「バランスシート政策の変更時期は、鮮明になってきた」
- ・「米 GDP、第2 四半期に持ち直す見通し」

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、欧州の政治情勢を巡る不透明感から投資家がリスク回避姿勢を強め、主要株価は軟調な動きとなった。また、原油価格の下落も圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

2:55

《 要人発言 》

ブレイナードFRB 理事

- ・「中国の経済的課題は経済見通しにとって引き続きリスクとなる」
- ・「ユーロ圏の景気は力強くなっている」
- ・「日本でも良い兆候が幾らか見られる」
- ・「米国外からの下振れリスクは弱まった」

3:00

4月の米公定歩合議事録（4月24日、5月3日の会合）

- ・「10 地区連銀が据え置きを支持」
- ・「リッチモンドとカンザスシティ連銀が引き上げを要求」
- ・「労働市場が引き締まっており、物価上昇率も目標にせまるとの予測から、公定歩合を0.25%引き上げて1.75%にするよう要請」
- ・「米経済の成長は続く見通しだが、今後の経済指標を見極めるため当面、現状維持が適切と主張」

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 5.70 ドル安の 1 オンス＝1265.70 ドルで取引を終了した。

NY 金はこのところの相場上昇の反動で、一旦利益を確定させる売りが優勢となった。また、今週末に発表される米雇用統計の内容を見極めたいとの思惑もあり、積極的な売買を手控えるムードも強かった。

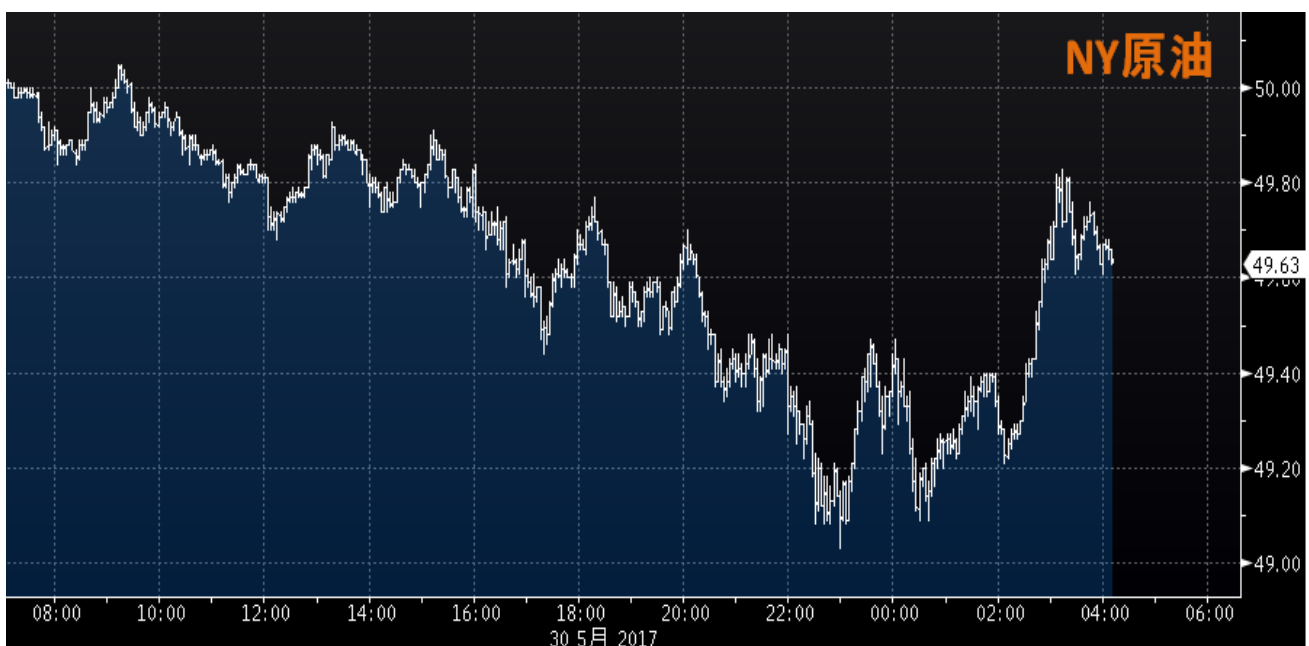


出所 : Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.14 ドル安の 1 バレル＝49.66 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC とロシアなど非加盟国が前週、原油の協調減産の延長を決めたが、世界的な供給過剰の解消には不十分との見方から売りが優勢となった。



出所 : Bloomberg

《米株式市場》

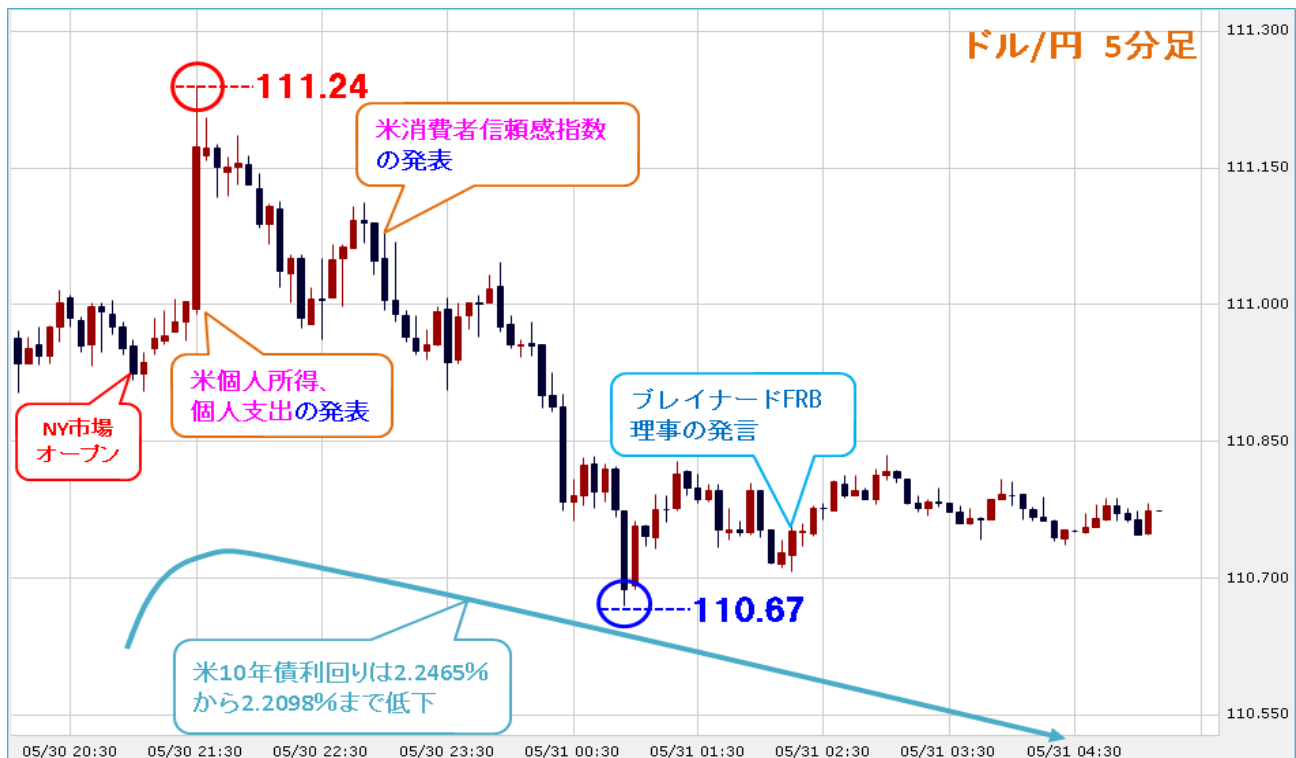
米株式市場は、原油先物の下落に伴う収益悪化が懸念された石油株のほか、米長期金利の低下による利ざや縮小が意識された金融株が売られたことが影響し、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比 70 ドル安まで下落した。その後は値を戻したものの、上値の重い動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が堅調な結果となったことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、欧米の株価が下落したことや、米国債利回りが低下したことを受けて、その後は上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。